

はやぶさ2の現状と今後の衝突運用に向けて

佐伯 孝尚（宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所）

はやぶさ2は小惑星に人工クレータを生成するための新規開発機器衝突装置を搭載し、2014年12月3日に打ち上げられ、2018年6月27日に小惑星リュウグウに無事到着した。

本発表においては、衝突装置の開発経緯や機器構成について概説するとともに、開発試験の内容について紹介する。

併せて、はやぶさ2の小惑星近傍フェーズの運用状況および今後の衝突運用についての検討状況についての概要を説明する。